

まつやま中学生海外派遣2025

# アメリカ班



2025.7.22-7.29



まつやま中学生海外派遣2025(アメリカ班)日程表 

月日	行程
7/22(火)	松山空港発 サクラメント着
7/23(水)	サクラメント市庁舎見学 カリフォルニア州議事堂見学 カリフォルニア博物館
7/24(木)	金鉱発掘ツアー(コロマ) ゴールド・ディスカバリー博物館見学、砂金採集体験 鉄道博物館 オールドサクラメント、花見ライン散策
7/25(金)	サター晝 カリフォルニア・ステートフェア見学
7/26(土)	ホームステイ
7/27(日)	ホームステイ
7/28(月)	サクラメント出発
7/29(火)	松山空港着

# アメリカ カリフォルニア州 サクラメント市庁舎



旧市庁舎



現市庁舎



市庁舎内

サクラメントにはかつて市の行政に使われていた旧市庁舎と2005年から新たに使われている市庁舎の2つがあります。新市庁舎は歴史ある旧市庁舎を目立たせ、建物を守るデザインになっている

市長や議員たちが話し合いを行うための部屋。一般席もあり、市民の人々が話し合いを見学し政治について考えたり学んだりするいい機会になっている。



敷地内にあるサクラメント市の姉妹都市の方角と距離を示した道しるべ  
松山は約9000キロ離れている

## 《市庁舎を訪れての感想》

松山の市役所と比べてみると、建物の見た目や、建物内の部屋や施設に違いがありました。市民の人々が政治に興味を持ったり参加しやすくする環境があると思いました。

# サクラメントに滞在して

## 最も心に残った時



ホストファミリーのみんなと「スモア」を楽しんだ時間が最も心に残っています。スモアとは、焼いたマシュマロとチョコレートをビスケットやクラッカーで挟んだ、アメリカで人気のスイーツです。小さい頃映画で、キャンプでスモアを食べているシーンを思い出し、日本ではなかなか経験することがないからやってみたくと、ホストファミリーに提案しました。ホストファミリーもやったことがなかったため、快くOKしてくれて、お互い準備からワクワクが止まりませんでした。実際にマシュマロを焼いて食べてみると、カリカリした表面が口の中で一気に溶ける感覚が楽しかったので、みんなにもぜひ体験してもらいたいです。

その後は、たき火を囲みながらホストシスターたちと沢山話をしました。英語で、日本とアメリカの文化の違いや最近の出来事などを話し、時々言葉に詰まる時がありましたが、諦めずに考え、自分の意見を伝えることができました。

気づいたときには夜中の0時を過ぎており、今までで一番長い時間英語を使って会話を続けることができました。そのことは何よりの自信になり、自分の英語力を伸ばす大きな一歩になったと思います。

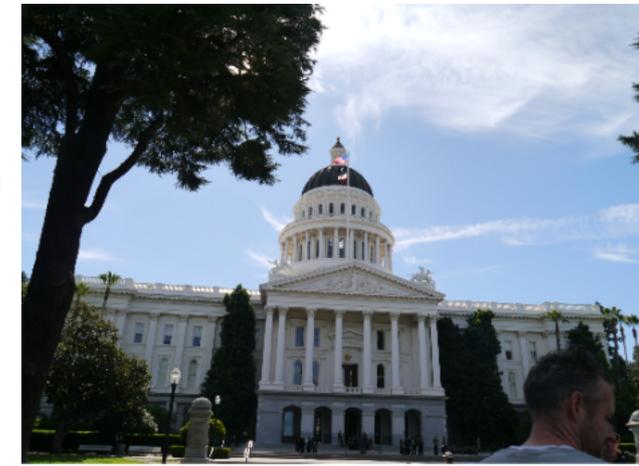
# 滞在を終えて

これまでは、英検を受けるために英語を勉強をしていて、完全にインプット状態の英語力でしたが、英語しか使えない環境で過ごすことで、学んだことが活かされることの嬉しさや、自身の実力がまだまだ足りないことへの苦しさを感じました。

しかし、できるできないに関わらず自力で英語で話したり、たくさんの事に挑戦したり、文化や習慣の違いを体験したことは、向上心の成長になり、学ぶことへの意義を見出せることに繋がりました。

この8日間を充実したものにするために支えてくださった先生、現地の方々、ホストファミリー、そして協力し合い、滞在中を楽しめた友達へ感謝したいです。

# カリフォルニア州議事堂 California State capitol



キャピタルパーク

バラ園



第二次世界大戦記念碑



州議事堂だけじゃないけど…リス

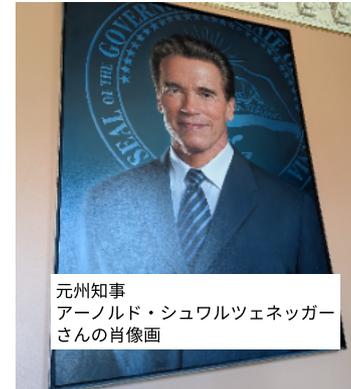


カリフォルニア州議事堂

入ってすぐ



議会の中



元州知事  
アーノルド・シュワルツェネッガー  
さんの肖像画

「公平な裁判にしよう」

1. アイデアを出す
2. 討論
3. 投票

最初 下院議員  
次 上院議員  
最後 知事

quiz1 議員は全員で何人いるでしょう。

- ① 80人
- ② 100人
- ③ 120人 ←正解

quiz2 下院議員、上院議員それぞれ何割で事案が通ったでしょう。

- ① 5割+1 ←正解
- ② 8割
- ③ 10割

感想

州議事堂は、とても大きくて中は赤や緑で統一されていたり、大きいところは白で豪邸のような作りでその美しさに圧倒されました。たくさんの人の意見で日々の生活をより良いものにしていて素敵だなと思いました。

# memories of America

## アメリカで驚いたこと

信号が縦



車は右側通行

高速道路が無料

歩道信号が短い

車のナンバーが変わってる



リスが多い

日本車が多い

レストランでは水が少しでも減っていると

継ぎ足してくれる



# memories of America with host family



# カリフォルニア州議事堂



## 基本情報

- ・ 1874年に完成した
- ・ 上院40人、下院80人の議員がいる
- ・ 上下院のほかに誰でも意見を言えるスペースがある
- ・ 内装は赤と緑を基調としている
- ・ 米国議会議事堂をモデルにしている

## 議会の仕組み

- ・ 知事  
18歳以上のカリフォルニア州居住者が立候補可能  
任期4年
- ・ 上院議員  
18歳以上のカリフォルニア州居住者が立候補可能  
任期4年（2年で半分ずつ変わる）
- ・ 下院議員  
18歳以上のカリフォルニア州居住者が立候補可能  
任期2年

## 驚いたこと3選

1. 敷地に16haのキャピトルパークがある
2. 議員数が多い（愛媛県議会は47人）
3. 州知事に拒否権がある

# アメリカについて

## アメリカの道

- ・ 右側通行
- ・ 高速道路の多くが無料
- ・ 距離の単位がマイル
- ・ 歩行者信号が特徴的

## アメリカの英語

- ・ 現在完了形をたくさん使う
- ・ 相槌が特徴的
- ・ 身振り手振りが重要



## アメリカの食べ物

- ・ サイズが大きい
- ・ 値段が高い
- ・ スイーツが甘い
- ・ カロリーの表示がある





SACRAMENTO

UNIVERSITY THEATRE

# カリフォルニア 博物館

第二次世界大戦中、アメリカ西海岸側の日系人12万人が収容所に移送された。

館内にはMarielle Tsukamotoさんがインタビューされた時の映像が残っている。

日本人の間に生まれたアメリカ国籍の子供は「アメリカ人ではない」。

1906年、日本人移民は農業分野で経済に貢献した。

しかしそれをよく思わない人たちの反感を買い、権利の剥奪につながった。

アメリカに住んでいた日系人はスパイと疑われないように国旗を掲げ、表面だけアメリカに忠誠心を示した。



## 感想

私は今回の派遣でたくさんのことを学びました。

例えば、戦争の時のアメリカと日本人の複雑な関係など、今では想像できないような歴史などです。

実際に異文化に触れ、現地の方々と交流することは貴重な経験になりました。

スーパーが日本より大きかったり、食べ物の量が多かったり、ホームステイ先や大学寮、すれ違う人々がみんなフレンドリーだったりなどと私にとっては驚きばかりの7日間でした。

学んだことを将来に活用し、この経験が意味のあるものになるようにしたいです。

# CALIFORNIA STATE RAILROAD MUSEUM



## なぜサクラメントで 鉄道博物館に行くのか

ゴールドラッシュ時  
西海岸に向かう人が増え、  
馬に代わるより早い移動手段として  
鉄道が選ばれた

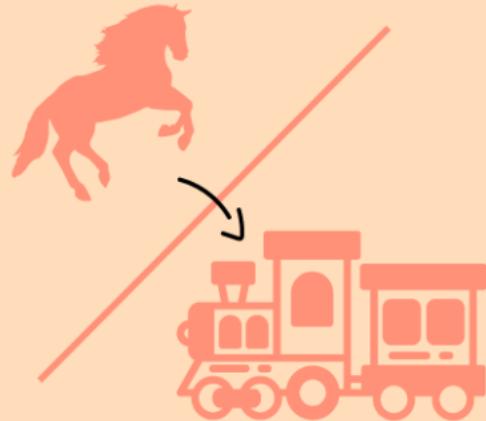


## 大陸横断鉄道の恩恵

より安全に西海岸に  
行けるようになったため、  
人口が増え、列車の修理を  
するところもでき、発展

## 馬から鉄道へ

大陸横断鉄道が計画され、  
中国人の過酷な労働もあり  
1869年に完成



# TRIP TO SACRAMENTO



ハイスコア  
マサソン

1. Misan	141812	5. Misan	121081
2. Misan	140708	6. Misan	117772
3. Misan	139547	7. Misan	111363
4. Misan	131612	8. Misan	102949

今年のベストスコア:  
141812

## 移動中、小さな競争

帰りの国際線で個人画面で遊べる  
テトリスのスコア勝負  
スコアもすべて塗り替えた



## ホームステイ

一番緊張したけれど一番楽しかった  
松山でお土産を配るために  
お菓子をまとめて大量に購入  
その量が想像以上で  
ホストファミリーも驚いた様子

## 白熱するカードゲーム

1部屋に集まって人狼を楽しむ  
序盤から怪しまれる人、  
うまく立ち回る人、など  
それぞれの個性が出た





アメリカ班

# オールド サクラメント

オールドサクラメントは、レトロな雰囲気  
の建物が立ち並び、馬車が行き交う美  
しい街です。オールドサクラメントと書  
かれたアーチをくぐると、お土産屋やレ  
ストランが軒を連ね、昔ながらの街並み  
が広がっています。馬車や蒸気機関車に  
乗って景色を楽しむこともでき、私も実  
際に機関車に乗って景色を満喫しました。  
汽車から外を眺めると、涼しい風がふい  
て、とても美しい景色を見ることができ  
ました。







## 派遣を終えて

この海外派遣で、日本とアメリカの文化の違いや気候の違いを学びました。

文化の面では、家の中でも靴を履くことや、食事マナー、お店に入ったときの店員さんの対応、外食に行った際のお会計方法が日本と違うことなど、日本にいたら知れなかったことを沢山知れました。

気候では、アメリカの方が日本よりも湿度が低いことや、夕方でも昼間のように明るいことを知りました。日本の文化や気候、アメリカの文化や気候、どちらにもそれぞれの良さがあり、とても勉強になったし、とても楽しかったです。

ほかにも、英語が伝わる事の嬉しさを体験しました。私は英語があまり得意ではなく、ホームステイも不安でした。ですが、ホストファミリーと実際に会話してみると、完璧ではないけどどうにか伝えようとしてみたら、全部ではないけど伝えることができ、とてもうれしかったです。今までは苦手意識がありましたが、はじめて会話が楽しいと思えました。これは、海外派遣に行ったからこそできる、価値のある経験だったと思いました。

今回、アメリカに行ってみて、ほかの国の文化などを知る楽しさに気づきました。もっと勉強して、またアメリカに行きたいです。この海外派遣は私にとってとても貴重で価値のあるものになりました。将来は海外で活躍できるような人になりたいです。

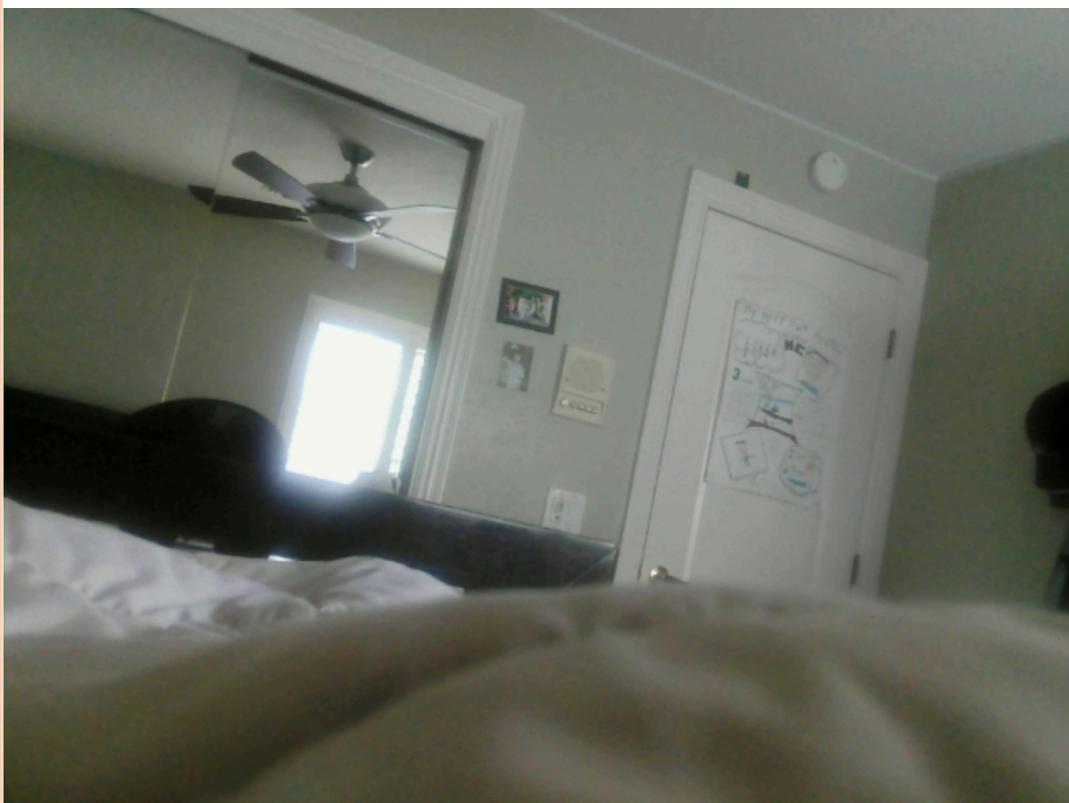


# 砂金探しツアー

7月24日はコロマという場所に行きました。

1848年に金が見つかってアメリカ中、世界中から人が殺到したカルフォルニア・ゴールドラッシュ、この人たちを「フォーティナーナイズ (49ers)」と呼びます。ここでは当時のフォーティナーナイズのように金探しができる場所です。写真にある皿を砂の中に入れて揺らすと金が出てきます。このゴールドラッシュでサンフランシスコは小さな港町から大きな都市に急成長しました。また、カリフォルニアの人口が増え、1850年にはアメリカの州として正式に加わりました。





ホームステイをして思ったこと

- 1.家が大かい,プールがある
- 2.ペットがいっぱいいる
- 3.車がたくさんある
- 4.シャワーの使い方が分からない

# ありがとう！







FUGA KotA Hiroki Eichi Nana Miya YUA R:O Koho

## (サッター砦)

- とても広くたくさんの小屋があり建物の中には、当時使われていたものがありました
- 当時ジョン・サッターが使っていた部屋です
- また当時使っていた武器がありました
- 敵に襲われた時には、大砲や火縄銃なども使われていたそうです。





- とても大きな調理器具がありました  
〈石臼、鍋、食器、コップ〉  
〈感想〉

インターネットから見るのと、生で見るのとでは、全く違いました。実際にその場所に行ってみるとわかるように、そこに行った人にしか分からないジョン・サッター時代に隠された驚きを発見しました。また、分からないことがあっても案内人の方々や  
アダム先生やブライアン先生にも沢山のことを聞くことができました。他にも、テレビで当時のことが紹介されていて砦で働いている人が説明してくれたこと以外も、学ぶことができました。

# 〈サクラメント 8 日間の思い出TOP3〉



# ステートフェア



いろいろなお店があって  
楽しかったです

最初は  
空中ブランコに  
乗りました



# サンフランシスコ



有名な  
ギラデリーチョコ

サンフランシスコ  
の道路



## 新田青雲中等教育学校 教諭 バトラー アダム

During our trip to Sacramento, California, I spent a truly wonderful time with ten well-behaved, enthusiastic students and three helpful staff members. While learning about the culture and history of Sacramento, the students matured and excelled in their English speeches and performances while being friendly and courteous. We were all particularly surprised by the kindness and hospitality of the American people. I would like to sincerely thank everyone at the Matsuyama International Exchange Centre and the sister city organisation in Sacramento for their hard work and for giving me this life-changing opportunity.

カリフォルニア州サクラメントの派遣では、礼儀正しく意欲的な 10 名の生徒、親切な 3 名のスタッフと共に本当に素晴らしい時間を過ごしました。サクラメントの文化や歴史を学ぶ過程で、生徒たちは礼儀正しく思いやりをもって、英語スピーチやパフォーマンスにおいて成長することができました。私たちは、特にアメリカの人々の親切さと温かいおもてなしには感動しました。松山国際交流センターの皆様、そしてサクラメントの姉妹都市協会関係者の皆様には、ご尽力いただき、私の人生を変えるような機会をいただきましたことに心より感謝申し上げます。



## 松山市立桑原中学校 教諭 光宗 尚美

sacramentでは、現地の方々に本当によくしていただきました。研修を終え、「もっと英語で伝えられるようになりたい」「もっと色々なことを知りたい」と述べた生徒が多くいたのも、現地の方々と心と心の交流ができたからこそだと思います。

また、 sacramentに滞在する中で、異文化に触れるおもしろさを感じた生徒も多くいました。海外という普段と異なる環境に身を置くことで、それまで意識していなかった日本の良さに気付いたり、新たな考え方や価値観に出会ったりして、視野がぐんと広がります。自分の強みや課題、家族の大切さに気付くきっかけを得た生徒もいました。

中学生らしい素直な感性と好奇心を糧にぐんぐん成長する様子を間近で見守ることができ、私自身にとってもよい経験となりました。ありがとうございました。

